



本社工場

- 本社所在地：栃木県さくら市氏家1256
- 事業概要：輸送用機器製造販売
- 常時使用する従業員：103名
(2026年10月時点)
- 現在の売上高：17億円
(2026年3月期)
- 法人番号：9060001005983
- Web：https://www.yuhara.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
湯原 正籍

「信頼と安心と一歩先んじた技術」

当社は、「信頼と安心と一歩先んじた技術」を理念に、お客様の期待に応え、社会に貢献するものづくりを追求してまいりました。
当社の強みである「塑性加工」「切削加工」「接合技術」の3つを事業の柱とし、長年培ってきた技術と現場力をさらに磨き上げ、自動車分野に加え、航空宇宙など成長産業分野へと事業領域を拡大して参ります。さらに、これらの製品を生み出すための治工具や生産設備の開発にも取り組み、独自の技術力と提案力を高めてまいります。これからも、一歩先を見据えた技術革新に挑戦し、お客様とともに成長し続ける企業を目指してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

既存のお客様の困りごとによりしっかり向き合える生産体制の構築、及び成長産業への参入、また、新規製品開発を軸に2042年に売上高100億円達成を目指す。

課題

1. 成長市場への事業領域の拡大
2. 独自技術の高度化と事業化
3. 生産能力の拡大と生産性向上
4. 人材確保・育成と次世代経営体制の構築
5. 国内外の営業力と顧客基盤の強化
6. 成長投資を支える財務基盤の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

塑性加工・切削加工・接合技術の高度化と融合を図り、自動車分野で電動化に向けた受注拡大に加え、航空産業など成長産業への進出を加速する。また、治工具・専用設備の自社開発により技術提案力と付加価値を高めるとともに、自動化・省人化設備への積極投資によって生産能力を拡大する。さらに、人材の確保・育成、国内外の新規顧客開拓、海外事業の強化を推進し、必要に応じて外部連携やM&Aも活用しながら、新製品開発にも着手し、持続的な成長と売上高100億円の実現を目指す。

実施体制

社長を統括責任者とし、経営陣が一体となって売上高100億円の実現に向けた成長戦略を推進する。営業・製造・生産技術・品質保証・管理部門が連携し、事業領域の拡大、技術開発、設備投資、人材育成を進める。必要に応じて金融機関、大学・研究機関、外部専門家等とも連携し、実行力のある推進体制を構築する。

売上高100億円実現目標

（単位：億）

売上高

